

2027 年度

立教大学

大学院入試要項

法学研究科

(秋季・春季実施分)

博士課程 前期課程

立教大学大学院法学研究科 入学者受入れの方針

博士課程前期課程

【アカデミック・コース】

本課程は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養と外国語文献の基礎的な読解力のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、博士後期課程進学をめざす学生を受け入れる。

【プロフェッショナル・コース】

本課程は、学士課程教育における一般的ならびに専門的教養のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、主として、各種の専門職ないし高度職業人をめざす学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続き、およびこれらに付随する事項を行うためのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教学院のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

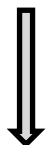
※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

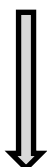
受験までの流れ

入試情報の確認



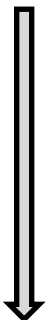
- 試験日程・出願資格・受験資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて



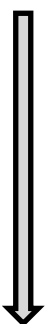
- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- （該当者のみ）出願資格審査の申請

出 願



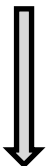
- Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
- 事前準備（『Web 出願の手引き』にて手順を確認）
 - 出願情報の登録
 - 選考料の納入（マイページが作成されます）
 - マイページへアクセス
 - マイページより出願書類のアップロード

受験票の取得



- 出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。
- 出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
- マイページから自身で取得、印刷
- ※受験票は郵送されません。
※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続 5) 受験票 を確認してください

試験当日に向けた準備



- 印刷した受験票で、受験情報の確認
- 受験キャンパスを確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

目次

入学者受入れの方針 受験までの流れ

1. 募集人員・日程等	P. 2
2. 出願資格・受験資格	P. 3
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 出願資格審査	P. 4
3) 受験資格	P. 5
3. 出願手続	P. 6
1) 出願の手順	P. 6
2) 出願受付期間	P. 6
3) 出願書類	P. 7
4) 選考料	P. 10
5) 受験票	P. 10
4. 入学試験	P. 11
1) 法学政治学専攻（アカデミック・コース）入学試験	P. 12
2) 法学政治学専攻（プロフェッショナル・コース）入学試験	P. 13
5. 合格発表	P. 14
6. 入学手続	P. 15
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 18
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P. 18

池袋キャンパス案内図

問合せ先

学部事務 2 課 法学研究科担当 E-mail: hon-admission@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問い合わせください

※閉室日：日・祝日・授業休講日

2026 年 8 月 1 日～9 月 19 日は夏季休業期間のため以下は閉室

土・日・祝日および 8 月 9 日～20 日

2026 年 12 月 24 日～2027 年 1 月 7 日は冬季休業期間・授業休講日のため閉室

1. 募集人員・日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員

法学研究科法学政治学専攻博士課程前期課程 20名

【注意事項】

- (1)募集人員は、秋季および春季実施入試を合わせた人数です。
- (2)志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

2) 日程

実施時期	専攻 (コース) ※1	試験区分	出願受付期間	試験関連日程			
				第1次選考 ※2	第1次選考 合格発表	第2次選考 口頭試問	第2次選考 合格発表
秋季	法学政治学 (アカデミック)	一般	2026年 7月30日 (木) ～ 8月6日 (木)	2026年 9月26日 (土) 書類選考	2026年 10月1日 (木)	2026年 10月3日 (土)	2026年 10月14日 (水)
		外国人					
		社会人					
	法学政治学 (プロフェッショナル)	一般	2026年 12月14日 (月) ～ 12月18日 (金)	2027年 2月16日 (火) 書類選考	2027年 2月18日 (木)	2027年 2月20日 (土)	2027年 3月1日 (月)
		外国人					
		社会人					

※1 アカデミック・コースとプロフェッショナル・コースは併願することができます (併願の場合でも選考料は35,000円です)。

※2 第1次選考の方法は、コースによって異なります。アカデミック・コースでは筆記試験、プロフェッショナル・コースでは書類選考を実施します。

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続期間は以下のとおりです。

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

2. 出願資格・受験資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および 2027 年 3 月末までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2027 年 3 月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2027 年 3 月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および 2027 年 3 月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年 3 月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および 2027 年 3 月末までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および 2027 年 3 月末までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027 年 4 月 1 日までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

※ 出願資格「第 1 項」に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである

※ 出願資格「第 3 項」「第 6 項」において、最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

※ 出願資格「第 10 項」により出願する者は次の 2) 出願資格審査 を必ず参照してください。

＜＜注意＞＞上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を 2027 年 3 月末までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

2) 出願資格審査

出願資格「第 10 項」によって出願する者は、出願に先立ち以下のとおり出願資格審査を受けてください。審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願受付期間内に、所定の出願手続きを Web 出願システムより行ってください。

(1) 申請手順および締切日

手順		① E-Mail による事前連絡 学部事務 2 課法学研究科担当宛 hon-admission@rikkyo.ac.jp	② 必要書類の郵送 (①の後の本学からの指示に従って 提出すること)
締切日	秋季	2026 年 6 月 26 日 (金)	2026 年 7 月 10 日 (金) ～ 7 月 13 日 (月) 消印有効
	春季	2026 年 11 月 9 日 (月)	2026 年 11 月 18 日 (水) ～ 11 月 20 日 (金) 消印有効

(2) 必要書類

手順①の事前連絡後に必要書類を提示します。

(3) 提出方法

手順①の事前連絡後に提出方法を指示します。

3) 受験資格

専攻 (コース)	試験区分	受験資格
法学政治学 (アカデミック・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たす者。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次の2つの条件を満たす者。 (1)日本国籍を有しない者。 (2)外国の大学を卒業した者、および、2027年3月末日までに卒業見込みの者（日本の大学もあわせて卒業した者、および、2027年3月末日までに卒業見込みの者も含む）。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次のいずれかの条件を満たす者。 (1)大学卒業後、出願時までに通算3年以上の社会人経験を有する者。 (2)入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者。
法学政治学 (プロフェッショナル・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たす者。 ※日本語を母語としない者は外国人区分で受験してください（但し、本学法学部を卒業または卒業見込みの者は、この限りではない）。 ※入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者は社会人区分で受験してください。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次の2つの条件を満たす者。 (1)日本語を母語としない者。 (2)日本語能力証明書を出願時に提出できる者。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次の2つの条件を満たす者。 (1)日本語を母語とする者。 (2)入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者。

3. 出願手続

1) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料の納入（※1）を行う。

[立教大学 Web 出願システム](#)

- (2) Web 出願システムの「マイページ」（※2）から、**所定の出願書類を全て PDF 形式**でアップロードする。
- (3) 中国の教育機関を卒業した方は CHSI 発行書類について本学への直送手配手続を行う。（※3）

※1 支払方法はクレジットカード決済（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

※3 直送手続きは、必ず出願受付期間内に本研究科へ届くよう手配してください。

2) 出願受付期間

出願受付期間	<秋季>	2026年7月30日（木）0:00:00～8月6日（木）23:59:59
	<春季>	2026年12月14日（月）0:00:00～12月18日（金）23:59:59

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムの出願受付締切時間は、出願受付期間最終日の 23:59:59（日本時間）です。
- (2) 締め切り時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードを済ませてください。
出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理できません。
時間に余裕を持って出願手続を行ってください。
- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事 2 課法学研究科担当へ問合せたうえで、所定の「**受験上の配慮申請書**」を提出してください（申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます）。なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問合せをしてください。

受験上の配慮申請期間	<秋季>	2026年7月1日（水）～7月3日（金）
	<春季>	2026年11月10日（火）～11月12日（木）

- (4) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

3) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。よく確認のうえ、**Web 出願システム**のマイページから提出してください。各出願書類の詳細は「出願書類一覧（詳細）」で確認してください。

◆試験区分別出願書類一覧

出願書類	試験区分 (アカデミック・コース、プロフェッショナル・コース共通)		
	一般	外国人	社会人
1 研究計画書	○	○	○
2 成績・単位証明書	○	○	○
3 卒業（見込）証明書	○	○	○
4 パスポートのコピー	—	○ アカデミック・コースのみ	—
5 日本語能力証明書	—	○	—
6 学士号（B.A. 等） 取得（見込）証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ
7 研究生・聴講生等の証明書	—	○ 該当者のみ	—
8 退学証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ

◆出願書類一覧（詳細） ※出願書類はすべてPDF形式で提出してください。

出願書類	内容
1 研究計画書	<p>研究計画書記入例を参考に、手書きまたはパソコンのWord等を使い、作成してください。作成にあたっては、下記の【研究計画書に関する注意事項】を確認してください。作成後、PDF形式で保存のうえアップロードしてください。 筆記試験免除申請者は提出不要。</p> <p>Web 出願システムに入力する「指導を希望する教員・研究室・領域等名」には、「研究指導分野および担当者」を確認のうえ、希望する教員氏名を「第一希望」、「第二希望」に入力してください。</p> <p>【研究計画書に関する注意事項】</p> <p>(1) アカデミック・コース</p> <p>① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。</p> <p>② 研究計画書（本文）の作成にあたっての留意点 字数は4,000字程度とします（横40字×縦30行で作成してください）。 なお、社会人入学試験ならびに外国人入学試験志願者については、次の点に留意して作成してください。</p> <p>外国人入学試験志願者： 「当該専攻予定科目を日本で研究することの意義」を明確にしてください。</p>

1	研究計画書	<p>社会人入学試験志願者： 「職歴」もしくは「社会人経験」との関連を明確にしてください。</p> <p>(2) プロフェッショナル・コース</p> <p>① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。</p> <p>② 研究計画書（本文）作成にあたっての留意点 字数は 2,000 字程度とします（横 40 字×縦 30 行で作成してください）。 次の I、II、III を分けて記入し、それぞれの冒頭に I、II、III と明記してください。</p> <p>I 大学院進学を希望する理由（400 字程度） II これから研究したい内容（1,300 字程度） なぜそれを研究するのか、これまでにあなたが読んだ論文や書籍、学修内容、実務経験等を踏まえて説明してください。 III 課程修了後の予定（300 字程度）</p> <p>③ 添付書類（任意提出） ゼミ論文、卒業論文など研究能力を示す書類があれば、その他の出願書類と一緒に Web 出願システムの「マイページ」から、PDF 形式でアップロードしてください。</p> <p>(3) 両コースを併願する場合 各コース用の研究計画書を作成してください。</p>
2	成績・単位証明書	<p>出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。 ※大学院修了（見込み）者は、大学院・学部双方の証明書を提出すること。 ※出願資格第 10 項により出願が認められた者は最終学歴の学校等の証明書を提出すること。</p>
3	卒業（見込）証明書	<p>出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。 ※大学院修了（見込み）者は、大学院・学部双方の証明書を提出すること。 ※出願資格第 10 項により出願が認められた者は最終学歴の学校等の証明書を提出すること。</p> <p><中国の教育機関を卒業した者> 中国の教育機関を卒業された方は、出身大学が発行した証明書（日本語または英語）に加えて、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を CSSD（教育部学生服务与素质发展中心、旧 CHESICC）から法学研究科担当（hou-admission@rikkyo.ac.jp）へメールでの直送を手配してください。 詳細は CSSD の Web サイト（https://www.chsi.com.cn/en/pvr/）をご確認ください。必ず出願受付期間に間に合うよう、余裕を持って準備してください。CSSD から直接メールで届くもののみ有効とします。 志願者本人からメールで送付されたものでは出願を受け付けません。</p> <p>※上記の手続きができない場合、CHSI 日本（中国高等教育学生信息网日本代表）が発行した「学歴認証」のアップロードによる提出も認めます。その場合、「出身大学の学部の証明書」原本と「学歴認証」原本の 2 点をスキャンし、1 つのファイルにまとめて PDF 形式で保存の上、アップロードしてください。</p>

4	パスポートのコピー (アカデミック・コース「外国人入学試験区分」のみ)	パスポートの国籍、英字氏名、サインの記載されたページ ※国籍、氏名の確認に使用します。
5	日本語能力証明書 (両コース「外国人入学試験区分」のみ)	以下のいずれかを証明する書類 ・日本語能力試験 (JLPT) の「認定結果及び成績に関する証明書」 原本のスキャンデータ (PDF データ) ・日本留学試験 (EJU) における日本語科目「成績確認書」(PDF データ) ・その他の公的機関または出身大学が発行した日本語能力に関する 証明書原本のスキャンデータ (PDF データ)
6	学士の学位取得 (見込) を証明する書類 (該当者のみ)	出身大学が発行したもの。「卒業 (見込) 証明書」に取得学位が記載 されている者は提出不要。 ※出願資格「第6項」で出願する場合のみ。
7	研究生・聴講生等の証明書 (該当者のみ) (コピー不可)	日本の大学・大学院に研究生・聴講生等で在籍していた者のみ提出。 その大学、大学院発行のもので、「成績・単位証明書」、「履修証明書」、 「在籍証明書」等の中から、1通を提出すること。
8	退学証明書 【本学退学者のみ】	本学 (大学院を含む) を退学した者が再び入学する場合は、入学金を 2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期 間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証 明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学卒業 (見込み) 者および本学大学院修了 (見込み) 者は、Web 出願システムへの入力をもって、入学金を2分の1相当額としま す。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第2項」(3頁参照)によって出願しようとする者の、出願書類「3 卒業 (見込) 証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ① 学士の学位を授与された者。
 - 学位取得証明書
 - ② 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校
の専攻科に在籍する者。
→ 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長
が証明した証明書
 - b. 上記 a. 以外の者。
→ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
- (2) 各種証明書は、原則として日本語版または英語版に限ります。
出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合、①証明書原本、②証明
書の和訳又は英訳 (公的機関や翻訳会社等により翻訳されたもの) の2点をスキャンし、
1つのファイルにまとめてPDF形式で保存の上、アップデートしてください。
- (3) 最終学歴で編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類 (マイナン
バーが記載されていない戸籍抄本等) 1通を添付してください。マイナンバーが記載された書
類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用
しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希

望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

- (5) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、以下の提出期限までに提出してください。提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。それまで原本は大切に保管し他所に提出したり破棄したりしないでください。

提出期限： <秋季>2026年11月27日(金) <春季>2027年3月12日(金)

原本の提出が上記期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。

- (6) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
(7) アップロードされた証明書に基づき、本学から発行団体等に照会を行うことがあります。

4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入はクレジットカード (VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS) による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料 (1,500 円) が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。
<選考料の返還ができる場合>
- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5) 受験票

出願手続を完了した者には、Web 出願システムのマイページ上で、秋季は2026年9月19日(土)以降、春季は2027年2月9日(火)以降に「受験票」を発行します。

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。

また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、外国人入学試験、社会人入学試験の3つに区分して実施します。

また、入学試験として、第1次試験（アカデミック・コースは筆記試験、プロフェッショナル・コースは書類選考）、第2次試験（口頭試問）を実施します。第1次試験終了後に、第2次試験の対象者を選抜します。第2次試験の対象者については、本学 Web サイト上で掲載します。

選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問等の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。「口頭試問」における集合時間は、第1次選考合格者発表時に本学 Web サイト上に掲載します。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (2) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (3) 試験会場は池袋キャンパスです。新座キャンパスでは受験ができませんので、ご注意ください。
- (4) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【第一次試験（筆記試験）】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【第二次試験（口頭試問）】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または試験場前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 5) 控室または試験場前において無用な会話をすること。
- 6) 控室または試験場前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

1) 法学政治学専攻 (アカデミック・コース)入学試験

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般	第1次選考 (筆記試験) ※1	<秋季> 2026年 9月26日(土)	9:30~11:10 外国語 ※2 英・独・仏から1科目選択	<秋季> 14号館5階 D501教室
		<春季> 2027年 2月16日(火)	1科目目:11:30~13:10 2科目目:14:00~15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	<春季> 11号館3階 A301教室
外国人	第1次選考 (筆記試験)	<秋季> 2026年 9月26日(土)	9:30~11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ	<秋季> 14号館5階 D501教室
		<春季> 2027年 2月16日(火)	11:30~13:10※ 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を選択 ※試験時間が14:00~15:40 になる場合があります。	<春季> 11号館3階 A301教室
社会人	第2次選考 (口頭試問)	<秋季> 2026年 10月3日(土)	口頭試問 ※6	<秋季> 9号館3階 9301教室(控室)
		<春季> 2027年 2月20日(土)	口頭試問 ※6	<春季> 6号館4階 6405教室(控室)
社会人	第1次選考 (筆記試験)	<秋季> 2026年 9月26日(土)	9:30~11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ	<秋季> 14号館5階 D501教室
		<春季> 2027年 2月16日(火)	1科目目:11:30~13:10 2科目目:14:00~15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	<春季> 11号館3階 A301教室

	第2次選考 (口頭試問)	<秋季> 2026年 10月3日(土) <春季> 2027年 2月20日(土)	口頭試問 ※6	<秋季> 9号館3階 9301教室(控室) <春季> 6号館4階 6405教室(控室)
--	-----------------	--	---------	--

2) 法学政治学専攻 (プロフェSSIONAL・コース)入学試験

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般 ・ 外国人 ・ 社会人	第1次選考 書類審査	—	—	—
	第2次選考 (口頭試問)	<秋季> 2026年 10月3日(土) <春季> 2027年 2月20日(土)	口頭試問 ※6	<秋季> 9号館3階 9301教室(控室) <春季> 6号館4階 6405教室(控室)

※1 本学法学部を2023年9月から2027年3月までに卒業または卒業見込みの者には、外国語および専門科目の免除制度があります。ただし、専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目の筆記試験について**筆記試験免除制度は適用されません**。

筆記試験免除申請期間

<秋季> 2026年7月10日(金)～7月13日(月)

<春季> 2026年11月18日(水)～11月20日(金)

筆記試験免除制度の詳細については、「筆記試験の免除兼申請書について」を確認してください。

- ※2 外国語の試験には語学辞書1冊(たとえば英和、和英など)の使用を許可します。ただし、書き込みのある語学辞書・用語辞典・電子辞書の使用は認めません。
- ※3 専門科目の答案はペンまたはボールペン書きとします(外国語は鉛筆の使用を可とします)。また、専門科目において六法の使用を許可する場合は、本学で貸与します(持ち込み六法の使用不可)
- ※4 専攻予定科目が国際法・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目(英・独・仏から1科目選択。試験時間は100分)を課す。
- ※5 専門科目は下記の科目の中から、**志願者が本研究科で専攻しようとする科目(専攻予定科目)を含むこととします**。
 憲法・民法・刑法・商法・行政法・民事訴訟法・刑事訴訟法・倒産法・租税法・経済法・労働法・知的財産法・国際法・国際私法・国際経済法・法哲学・英米法・ドイツ法・フランス法・現代政治理論・アメリカ政治論・アジア政治論・日本政治史・日本政治思想史・欧州政治思想史・国際政治・ヨーロッパ政治論・行政学・政治過程論。
- ※6 **集合時間については、第1次選考合格者発表時に本学Webサイトに掲載します。**

5. 合格発表

- (1) 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。
合格者の受験番号は、発表日を含めて 7 日間掲載します。

① 第 1 次選考合格発表

日時：<秋季> 2026 年 10 月 1 日(木) 11:00
<春季> 2027 年 2 月 18 日(木) 11:00

② 第 2 次選考合格発表

日時：<秋季> 2026 年 10 月 14 日(水) 11:00
<春季> 2027 年 3 月 1 日(月) 11:00

2027 年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

- (2) 秋季合格者には「合格通知」を、春季合格者には「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて 3 日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。
- (3) 合否に関する E-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、以下の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書等の原本を提出してください。
提出期限：<秋季>2026 年 11 月 27 日（金）
<春季>2027 年 3 月 12 日（金）（入学手続書類に同封）
提出方法の詳細は合格者に案内します。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返還しません。
- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター (TEL 03-3985-3293)** まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2027年3月31日(水)**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2027年4月15日(木) 必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2~3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注) 「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本ででの在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

■学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWebサイトをご確認ください。

※2027年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金Webサイト：

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

■国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学時納入金の納入」「入学時書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後Web入学時システムよりダウンロードできる「入学時の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下のURLからも詳細をご確認いただけます（11月上旬公開予定）。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ：

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

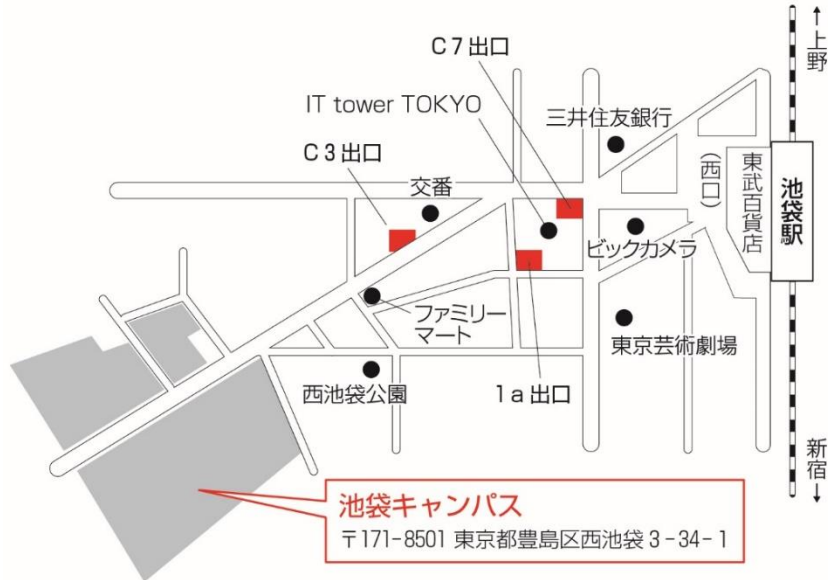
※夏秋実施の方は、上記URLではなく「入学時の手引」をご確認ください。

なお、入学後の手続の詳細についても、2027年3月下旬に[RIKKYO PORTAL 奨学金ページ](#)に掲載しますので、必ずご確認ください。

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図

